

2022年11月13日 主日礼拝 <ウクライナ支援特別礼拝>

司 会 ①高木兄 ②浅井兄 ③香月兄

祈 禱
奏 楽

賛 美 聖歌480番「輝く日を仰ぐとき」
(ほめよイエスのみ名を) (聖霊様あなたを求めます)

主の祈り

聖 書 ①② 詩篇94篇17~19節 (P832)
③ マタイによる福音書5章9~12節 (P5)

音 楽 ①② オクサーナ・ステパニユック(V)
③ オクサーナ・ステパニユック

メッセージ ①② 「支えて下さる神様の愛」 久保田豊副牧師
③ 「もし、私がウクライナの牧師なら」大川従道主任牧師

賛 美 「アメージング・グレイス」 (ウクライナへの支援献金)
頌 栄 「それ神はその一人子を」 (聖歌700番) アーメン
祝 禱

「何事も思い煩ってはならない。ただ、事ごとに、感謝をもって
祈と願いとをささげ、あなたがたの求めるところを神に申し上げるがよい。
そうすれば、人知ではとうてい測り知ることのできない神の平安が、
あなたがたの心と意思とを、キリスト・イエスにあつて守るのである。」
(ピリピ四の六、七)

【大和ニュース】

☆本日は「ウクライナ支援特別礼拝」です。オクサーナさんをお迎えできて
大変うれしいです。戦時下にあるお国のため心から祈り支援しましょう。

(本日は玉の肌石齋株式会社の三木晴雄長老を歓迎します。)

☆本日は「子供祝福式」です。(2年生以下のお子さんにはプレゼントあり)

・ 本日、SS 主任会、JPLUS(中高生は泉14時半、学生・青年は森14時)、
第4礼拝(18時)。説教は舩山伝道師。「色づいた、畑を見る！」泉チャペル。

* 東京カルバリーフェローシップは16時。21世紀教会にて。説教は小林副牧師。

* 今週も祈禱会を大切に！水曜夜と木曜朝。ゲストはハワイより森繁昇氏。(無料CD)

・ 土曜は花美人。会堂掃除。聖歌隊(13時半)、オーケストラ(13時半シャローム館)。

* 主日礼拝人数 ①66人(264) ②177人(181) ③227人(322) ④23人=1260人

定例祈禱会 水曜66人(178) 木曜113人(97)=454人 ※()内は YouTube のライブ人数

石の枕

宇野重吉という味わいのある演技をした俳優がいました。宇野重吉の故郷は福井でした。福井では越冬の準備として、大根を漬けます。沢庵(たくわん)を食べて冬を越します。

正月を越すと、ぬかみそ臭くなって食べられなくなります。そうすると、それを刻んで、しょうが醤油で食べます。これが美味しい。しかし、それも食べられなくなると、今度は薄く刻んで唐辛子と醤油で炊いて、きんぴらにして食べます。これがまた美味しい。

宇野重吉はこれを大根の大往生だと言っています。

大根もここまで食べてもらったら、大往生(安らかに死ぬこと)である。

同様に、自分も使われ、使われ、使われて、もう最後までくたくたになるまで使われて、お役に立って死にたいものだ。その意味で、私は『大根役者』になりたい。役者道を最後まで歩み通したい。役者道を究めたい、と。

「主よ、われら大根牧師、大根キリスト者として用いて下さい！」

(注①牧師のことを『教役者(きょうえきしゃ)』という。②芸の下手な俳優をあざけて、大根役者という。③この文章は西村次郎伝の「ここに生きる」より引用)

☆本日は、ウクライナの歌姫「オクサーナさん」をお迎えできて一同大喜びです。すでに天に召されたウクライナの人々も、喜び、一緒に賛美に加わっておられるでしょう。

ウクライナは人口4千万人を超える国です。面積は日本の1.6倍、耕地面積は農業国フランスの1.8倍もあり、小麦などがたくさんできることから「欧州のパンかご」とも呼ばれます。国旗の空色・黄色の2色は、青空と小麦の黄色い畑を表しています。

「ウクライナ」とは、辺境・国境地方を意味する言葉に由来するとある。イエス様の公生涯の最初はガリラヤ(辺境の地)へ退かれた(マタイ4:12)とあり、「死の陰に住んでいる人々に、光がのぼった」とある。ウクライナの国のため、国民のため、平和が来るように心から祈りましょう。

宿題(祝大) 今週もむさぼるように聖書を読みましょう!

Aコース:ヘブル10章~ヤコブ1章 Bコース:エゼキエル4章~エゼキエル21章